

各位

会社名 メタウォーター株式会社
 代表者名 代表取締役社長 山口 賢二
 (コード番号：9551 東証プライム)
 問合せ先 経営企画室長 西村 新吾
 (TEL. 03-6853-7317)

第2回「ブルーボンド」発行に関するお知らせ

当社は、国内市場において公募形式により、調達資金の全てが適格なブループロジェクトに充当される債券である、ブルーボンド（第2回無担保社債）を2025年2月に発行する予定であり、本日1月30日（木）に本発行に向けた社債の訂正発行登録書を関東財務局に提出しました。ブルーボンド発行は2023年12月に続いて2回目となります。

当社グループは、2022年4月に「サステナビリティに関する基本方針」を制定し、地球温暖化等の環境課題、人権問題等の社会課題および当社グループを取り巻く事業環境における課題等に対して、企業理念である「続ける。続くために。」の実践を通じて、持続可能な環境・社会の実現に向けて取り組み、企業価値の向上を目指しています。

ブルーファイナンスによる資金調達は当社グループのサステナビリティ基本方針に合致するとともに、調達資金を生かし重要課題の解決を促すことで社会のサステナビリティに貢献できるものと捉えています。

なお、今回の調達資金は、国内外水処理事業者への投資・融資等に充当する予定です。

1. 当社グループのサステナビリティ推進活動 — 重要課題（マテリアリティ）への取り組み

重要課題（マテリアリティ）	方針	目標	貢献するSDGs	ESG
水環境	人々の暮らしに欠かせないライフラインである上下水道施設の建設、維持管理、運営において、最適な技術・サービスの提供を通じて、安全な水質の確保、水環境の循環および保全に貢献します。	<ul style="list-style-type: none"> 持続可能な上下水道施設への貢献 海外における水環境への貢献 水源林の保全 	6, 9, 11, 15, 17	E
循環型社会	豊かな自然環境を守り続けるために、限りある資源を有効に活用し、循環型社会の形成に貢献します。	<ul style="list-style-type: none"> 持続可能なリサイクル施設への貢献 産業廃棄物の削減と再利用の推進 環境負荷の低減 	11, 12, 14	
温室効果ガス排出削減	地球温暖化による海面上昇、異常気象などの課題に対して、事業活動を通じて温室効果ガス（Greenhouse Gas：GHG）の排出削減に貢献します。	<ul style="list-style-type: none"> 上下水道施設におけるGHG排出削減 サプライチェーン排出量（CO₂）の削減 	7, 9, 13	S
地域社会	持続可能な社会を実現する上では、顧客・地域・パートナーとの連携が重要であり、事業活動を通じて地域社会に貢献します。	<ul style="list-style-type: none"> 地域社会・経済の活性化 災害時の支援対応 社会貢献活動 	9, 11, 17	
人財	多様性を認め、多様な働き方を認め、従業員が働きやすい環境を整備します。また、事務所・現場での業務における安全衛生にも配慮し、事故・ケガの発生を未然に防ぐようにします。	<ul style="list-style-type: none"> 働きがいのある職場環境の創出 従業員への教育支援 労働安全衛生の向上 	5, 8, 10	G
ガバナンス	透明性・信頼性の高い企業経営を行い、コンプライアンスの推進および内部統制機能を強化し、企業価値の持続的向上の実現に向けた最良のコーポレート・ガバナンスに取り組みます。	<ul style="list-style-type: none"> コーポレート・ガバナンスの充実 コンプライアンスの推進 	16, 17	

2. ブルーボンドの概要

発行年限	5年（予定）
発行額	金 100 億円（予定）
発行時期	2025 年 2 月下旬（予定）
主幹事証券会社	みずほ証券株式会社、三菱UFJモルガン・スタンレー証券株式会社、大和証券株式会社、SMBC日興証券株式会社、野村證券株式会社
ストラクチャリング・エージェント*1	みずほ証券株式会社
資金使途	持続可能な水処理事業（投資・融資） 

3. ブルーファイナンス・フレームワーク及び第三者評価

当社は、2023 年 10 月に国際資本市場協会 (ICMA) が定めるグリーンボンド原則や A Practitioner's Guide for Bonds to Finance the Sustainable Blue Economy 等の要素について記載した「ブルーファイナンス・フレームワーク」*2 を策定し、ICMA の各種原則等との適合性に対するセカンド・パーティ・オピニオン*3 を DNV ビジネス・アシュアランス・ジャパン株式会社より取得しています。

本社債発行にあたり、報告セグメントの変更や中期経営計画 2027 の公表に伴い、ブルーファイナンス・フレームワークの一部を改訂しています。

*1 ストラクチャリング・エージェントとは、ブルーファイナンス・フレームワークの策定およびセカンド・パーティ・オピニオン等の外部評価取得に関する助言等を通じて、ブルーファイナンスの実行支援を行う者のことです。

*2 当社のブルーファイナンス・フレームワーク

<https://www.metawater.co.jp/assets/documents/ir/bluebond/framework.pdf>

*3 DNV ビジネス・アシュアランス・ジャパン株式会社によるセカンド・パーティ・オピニオン

<https://www.metawater.co.jp/assets/documents/ir/bluebond/secondpartyopinion.pdf>

以上